



講演会・総会を終えて

会長 市原 美幸

7月初旬には早々と蝉の鳴き声が響き、連日真夏のような猛暑に見舞われ、これからも長い夏を過ごすことになりそうですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

去る、6月29日、予定通り講演会と、総会を開催することができましたのでご報告いたします。

講演会



62回目の講演会は、腫瘍内科医の高野 利実先生(がん研有明病院 院長補佐・乳腺内科部長)をお迎えし、「気持ちがラクになる がんとの向き合い方」と題して、がんになっても自分らしく生きる為に、がん治療や生活での向き合い方、考え方などの他にも、がん薬物療法の最近の話題やがん医療における腫瘍内科医としての役割、活躍について大変わかりやすくお話をして頂きました。(紙面での講演内容を是非お読みください)

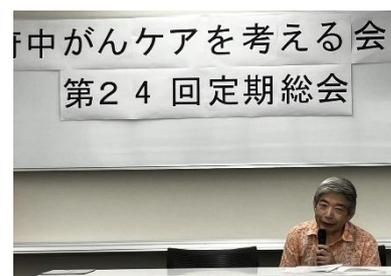
がんのイメージは当会の発足当初から随分と変わってきておりますが、まだまだ変わらないこともありますね。『がんのイメージを変えるためにできることは、決めつけない・「がん患者」ではなく「一人の人間」・「with コロナ」に学び、[with がん]で考える・がんがあっても、がんがなくても、誰もが自分らしく過ごせる社会にしていきましょう』と仰られたことは、当会の活動における指針として大変参考になりました。

高野先生の人間味あふれるお人柄と、なごやかな雰囲気の中、講演が終わった時には、重いものが体から抜けたような気がして、楽な気持ちになりました。

定期総会

役員の高田 ふく子さんが前年度をもちましてご勇退されました。発足当初から長きにわたり、副会長としてご貢献頂き、今日まで支え、導いて下さいましたことに敬意を表するとともに心より感謝をいたします。

第24回総会は、前年度までの議長、高田 ふく子さんに代わり、徳山 和乎議長により議事次第に沿って執り行いました。総会の成立について、当日総会参加者と委任状の返信の総数が、過半数を満たすことができませんでしたが、後日、会員の方々に連絡を取り、確認をいたしました結果、総会出欠及び委任状が同封されていなかった方が少なくとも2名、投函の遅れが3名 講演会に参加された会員の方3名を合わせ、計28名の承認を得ることができました。その上



で、当日参加された会員の方にその旨をお伝えし、当日の議案について承認を頂きました(2名のかたは連絡が取れませんでした)

つきましては、2025年度の予算や方針について変則的ではありますが成立となりましたことをご報告いたします。

今後は出席、委任いただける人数を確認し、総会当日に正確な承認者数がお伝えできるよう体制を整えます。総会にご参加いただいた会員の皆様、そしてご都合が合わず、ご参加できなかった会員の皆様には、今後の会の運営に際して、温かい励ましのお言葉を頂戴し、支えて頂き、こころより感謝を申し上げます。

総会、講演会へのご協力ありがとうございました。当会は来年創立25周年を迎えます。より一層当会の運営に協力、ご支援を賜りますようこころよりお願い申し上げます。

第24回総会を開催 建設的な意見が出る

財政に関して

6月29日に行われた第24回総会は、昨年一年間の活動報告と会計収支、監査報告があり、続いて当会の活動方針と事業計画、予算についても役員から説明がありました。議案に対する質疑は特にありませんでしたが、議案の説明の後、市原会長から当会の今後の予算の使い方について、参加者の皆さんにお話がありました。事務的な活動には欠かせないプリンターの不具合が発生し、新しいものを購入したいと考えるが、現在の収入状況を踏まえると難しい。他にも、患者会や講演会を行なう会場の確保などコストがかかる部分があり、現在、当会の定期預金の活用も検討したいとの提案がありました。

参加者からの提案

参加者からは、「会員の確保はがん患者以外にその家族にも会員になって貰うと、継続的な支援を受けやすい」「福祉まつりなどでバザーや会の紹介をして会員を募ると良い」「自身の団体では、ハガキは出し忘れや、ポストまで出られない高齢者もいるのでメールでの回答や電話で確認しており、経費節約にもなる」など、建設的なご意見を頂きました。

会員の方からは「当会の存在が心の支えになっている」との声もいただいております。今後の事業活動については、経費削減の工夫をしながら会員拡大を図り、安定した事業運営ができるよう取り組みます。貴重なご意見を頂いた参加者の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。今後とも、当会の事業及び活動に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、編集後記の連絡先までお問い合わせください。

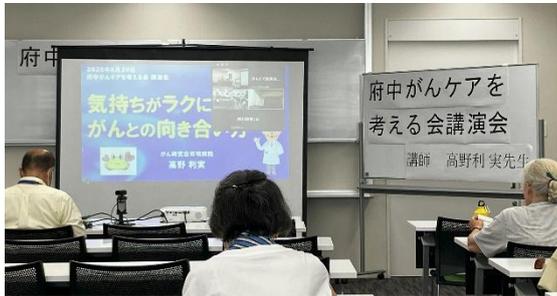


(文責:稲津憲護)

講演会報告

「気持ちがラクになるがんとの向き合い方」

宮田乃有



2025年6月29日(日)14:00~15:30 プラッツ第1会議室にて、がん研究会有明病院の高野利美先生を講師にお招きし、上記講演会を開催しました。参加者は会場が24名(会員12名、非会員13名)、オンラインでの参加が3名でした。

講演は先生の自己紹介から始まり、養老孟司氏との出会いや人間の生と死について思索する中で腫瘍内科医という言葉に出会い、その道を歩むことになられた軌跡についてお話されました。

先生は3つの夢として①日本に腫瘍内科を根付かせる、②世界をリードするエビデンスを創る、③HBM(Human-Based-Medicine)を実践すること、があげられましたが、着々と実現してらっしゃることがうかがえました。

その後、第1幕「がん薬物療法 最近の話題」として免疫チェックポイント阻害薬(ICI)と抗体薬物複合体(ADC)という、今後の抗悪性腫瘍薬(抗がん剤)の概念を大きく変えていくと考えられる治療についてご紹介いただきました。

手術や放射線治療、がん薬物療法を含む積極的治療とともに、がんによる症状や治療による副作用を和らげ、自分らしく生きることをサポートする支持療法(サポータイブケア)についてもお話されています。

第2幕「“Must”ではなく“Want”で」では、高野先生が読売新聞社の医療サイト「ヨミドクター」で連載されている内容をご紹介いただきました。Must(～してはダメ、～しなくてはならない)ではなく、Want(無理をせずに～したいを楽しむ)ことを勧めてらっしゃいました。

先生は様々なドラマの医療監修も担当されており、多くの方が腫瘍内科医について知る機会となっています。また、腫瘍学が異なる分野と出会うことで、「〇〇腫瘍学」といった新しいものが生みだされているとも話しされました。

第3幕「気持ちがラクになるがんとの向き合い方」では、再び「ヨミドクター」でのQ&Aをご紹介いただきました。多くの患者さんやご家族が抱く問いかけに対し、とてもわかりやすく、共感しやすい言葉でお答えになっているのが印象的でした。

最後に、先生の尊敬する人として「パッチ・アダムス」氏(アメリカの医師、臨床道化師)をあげられ、「幸せ」が一番大事、健康は幸せに基づく、という氏の言葉でご講演を終えられました。

講演後の質疑応答でも、何を望むか、何を幸せとするか、を軸に考えることをお話されていました。先生より、ご著書である「がんとの向き合い方」(2023年ビジネス社より刊行)を10冊以上寄贈いただき、当日会場に参加された方のなかで希望者に配布させていただきました。

貴重なご講演と合わせ、改めて感謝申し上げます。

総会アンケートより

第24回定期総会・講演会 アンケートでは、4名の方から回答いただきました。

1)講演会についてのご意見・ご感想

・乳がんに対する最新治療のいろいろについて知れてよかったです。



- ・「がんにならないように」よりも「がんになっても生きやすい社会に」「with がん」という言葉に深く共感しました。ありがとうございました。
- ・初めての高野先生の講演会でした。わかりやすいと聞いていたのですが、本当にそのとおりでした。
- ・楽しく参加させていただきました。日頃気になっている事を聞くことが出来たので良かったです。高野先生が明るい方で、少し先生のパワーをいただきました。

2) 定期総会についてのご意見等: 特になし

3) がんケアについて知りたいことは何ですか

- ・再発に対する不安があったので、その話が聞けて良かった。
- ・手術後や化学療法後のケア、心(気持ち)のケア

4) 今後会に望むことは何ですか

- ・最近の話題や傾向などについて定期的なアップデート
- ・今回のような講演を聞きたい。

会報への体験談の投稿を申し出てくださった方もいらっしゃいました。ありがとうございました。今後も会へのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

年会費のお願い

会費振込み用の用紙を同封しています。未納の方よろしくお願ひします。
恐縮ですが、振込費用は会員様でご負担をお願いします。

2025～26年の予定

予定変更、中止になる可能性があります。

協働まつり、あんずまつり以外はリモートでの参加ができます。ZOOM使用。お問い合わせください。

日時	行事	会場
7月27日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
9月28日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
11月23日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第7会議室 A
11月30日(日) 午前10時～午後4時	府中協働まつり	ル・シーニュ6階
12月 7日(日) 午後1時半～3時半	講演会	ル・シーニュ6階・第3会議室
1月25日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
3月29日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
5月24日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
6月14日(日) 午後1時半～3時半	講演会・総会	ル・シーニュ6階・第3会議室

編集後記

無事総会を終えることができました。皆さんご協力ありがとうございました。来年の総会会場予約を取るとまたひとつ爺になるなど感慨ひとしおです。総会が6月末のため通信が遅れました。ご容赦を。参院選終わりました。すべての病氣療養者が安心して治療継続ができる制度を願います。

発行 府中がんケアを考える会・会報編集部

連絡先 183-0053 府中市天神町3-7-47 武智 一雄
電話 090-7729-4429 Mail: ktakechi@fuchugancare.org